

**令和6年度事務事業評価（令和5年度事後評価）****政策推進部**

所属名	事務事業名	ページ番号
バイオマス産業推進課	バイオマス産業都市構築推進事業	2
バイオマス産業推進課	藻類産業推進事業	3
バイオマス産業推進課	藻類産業研究開発事業	4

令和6年度 事務事業進捗報告シート

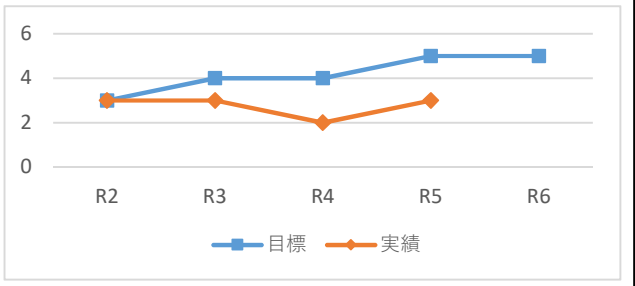
事務事業名	バイオマス産業都市構築推進事業	事業期間	平成 25 ~ 年度
担当部署・係名	バイオマス産業推進課 政策推進係	担当課長名	江島 英文
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	19地球にやさしい低炭素社会の構築	
	基本事業	温暖化防止対策の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	暮らしから発生するごみ・排水、森林や製材所の未利用木材など「廃棄物であったものがエネルギーとして価値を生み出しながら循環するまち」を目指す。将来像として、市民・事業者・行政が連携を図ることで、新たなエネルギーや資源が地域内で循環するしくみを構築し、環境の保全と経済的な発展が両立するまち「バイオマス産業都市さが」の実現を目指す。				
事業の対象者	事業者、市民				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会等の開催及び講師派遣</li> <li>佐賀市営バス車体への広告掲載</li> <li>炭酸泉による足浴体験イベントを実施</li> </ul>				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,474	2,961	2,925	5,441	
うち佐賀市の負担額	4,474	1,242	2,925	2,313	

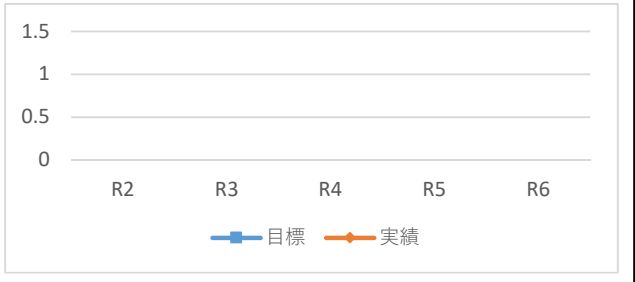
2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
清掃工場で回収した二酸化炭素の供給先企業等						者
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
3	4 3	4 2	5 3	5		



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	令和5年度は新たに1社への二酸化炭素の供給を開始した。 また、複数の企業が清掃工場周辺への進出に向けて検討・調整中である。



成果目標達成に向けた対応策等
清掃工場周辺にて操業されている企業を支援するとともに、新たな事業者の進出を促進することにより、二酸化炭素のさらなる利活用を促進させるとともに、二酸化炭素の新たな活用策についての検討を行っていく。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	藻類産業推進事業	事業期間	平成 29 ~ 年度
担当部署・係名	バイオマス産業推進課 藻類産業推進室	担当課長名	江島 英文
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	O2活力ある商工業の振興	
	基本事業	企業誘致と新産業の創出	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	産官学金による「さが藻類バイオマス協議会」を設立し、ビジネスマッチング等により藻類産業の創出に向けて取り組む。				
事業の対象者	企業				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「（一社）さが藻類バイオマス協議会」の運営支援</li> <li>・BioJapanへの出展</li> <li>・日本経済新聞への記事広告掲載</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	27,542	31,306	20,060	25,749	
うち佐賀市の負担額	13,771	16,463	20,060	25,749	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
藻類を活用した新規事業累計件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
3	6 7	9 9	13 11	17		

成果指標②						単位
藻類に関する商品開発累計件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2	4 8	6 12	9 17	12		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	これまでの研究やビジネスマッチングの取組の成果が結実し、成果をあげることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
協議会活動の活発化、協議会組織の充実に向けて取り組むとともに、企業への情報提供やビジネスマッチングの充実化を図る。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	藻類産業研究開発事業	事業期間	平成 29 ~ 年度
担当部署・係名	バイオマス産業推進課 藻類産業推進室	担当課長名	江島 英文
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	02活力ある商工業の振興	
	基本事業	企業誘致と新産業の創出	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	藻類産業創出のため、佐賀大学内に「さが藻類産業研究開発センター」を設置し、藻類培養や有用成分の抽出等、藻類の産業化に必要な研究開発を行う。				
事業の対象者	企業、大学				
令和5年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学への藻類培養に関する研究委託</li> <li>・佐賀大学内「さが藻類産業研究開発センター」の維持管理</li> </ul>				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	21,187	20,837	20,624	7,373	
うち佐賀市の負担額	10,597	10,422	20,624	7,373	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
藻類を活用した新規事業累計件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
3	6 7	9 9	13 11	17		

成果指標②						単位
藻類に関する商品開発累計件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2	4 8	6 12	9 17	12		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	これまでの研究やビジネスマッチングの取組の成果が結実し、成果をあげることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
(一社) さが藻類バイオマス協議会と一体となって、藻類関連の新産業の創出と培養、大量培養技術の開発、加工技術等の研究を行うことで、新規事業や商品開発につなげる。